

フットサル 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン【バーモンドカップ】

- ◆ 選手1人に保護者1人の入場制限で実施する。保護者（観戦者）は、健康チェックシートを提出すること。チームでまとめて本部へ提出する。
- ◆ 体育館内へは、チームでまとめて入場すること。
- ◆ いしかわ総合スポーツセンターの場合、施設入り口に検温装置があり、施設管理者が観察している。
- ◆ 参加チーム及び関係者は、
 - 1) 試合当日に自宅で必ず検温を実施する。
 - 2) 会場でのマスク着用。
(試合中の選手【競技者と交代要員】及び主審・第2審判はマスク不要、第3審判とタイムキーパーは試合中もマスク)
 - 3) 会場到着時に健康観察を行い、体調に少しでも異常がある場合は参加を見合わせるなどの対応をとる。
37.5度以上の場合は、会場での活動を認めない。
 - 4) 過去14日間の健康チェックリストを作成し、提出を求められた場合、提出する。
- ◆ 【体育館入口】
 - ・受付設置で入場制限試合であることを告知する。【トイレ】
 - ・特になし
- ◆ 【諸室（進行、役員）】 *空調をいれた場合でも
 - ・アルコール消毒液を設置する。 **※アルコール消毒液とタオル準備**
 - ・室内及びスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所は適宜消毒する。（ドアノブなど）
 - ・換気扇をあれば回し、ドアや窓を開ければなしにして、換気状態を保つ。
 - ・座席を設置する際に、間隔を空け、お互いが正面に座らないように配置する。
 - ・なるべく大きな部屋を活用し、参加者同士がソーシャルディスタンスを保てるようにする。
- ◆ 【ロッカールーム】
 - ・特になし【ピッチ】 **各ピッチ**
 - ・アルコール消毒液を設置する。 **※アルコール消毒液とタオル準備**
 - ・ベンチは間隔を空けて座れるようにする。 **メンバーチェック時に使用**
 - ・試合前にベンチの消毒を行う。 **オフィシャル机等に使用**
- ◆ 【チームへの伝達事項】
 - ・観客席では、チーム毎まとまり、他のチームと譲り合う。ソーシャルディスタンスも確保する。
 - ・会場内では、常にマスク着用する。
 - ・応援時、大声控える。拍手中心でおこなう。
 - ・ピブスは個人管理。他人との共有不可そのため、二色でも可。
 - ・ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際も互いに距離をとる。
 - ・ベンチでは、役員・スタッフはマスクを着用し、会話は控える。
 - ・当日、メンバー表と一緒に、検温とチェックシートを提出する。
 - ・試合会場へは、エントリー選手・スタッフ等の決められた方のみ入場する。
- ◆ 【審判員への伝達事項】
 - ・試合前、試合後に選手、審判団同士の握手は実施しない。
 - ・メンバーチェック、用具チェックは主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーの4人とも、マスク使用。
 - ・選手は、マスク不要（ベンチ内、アップ時、試合中、メンバーチェック時も）。【個人マスク管理困難】
 - ・メンバーチェック、用具チェック時に審判が選手の手にアルコール噴霧する。
 - ・メンバーチェック、用具チェック後に主審、第2審判は、マスク外して、入場。
 - ・主審、第2審判はマスクなし、第3審判・タイムキーパーはマスク着用。
(第3審判、タイムキーパーは手袋可能) 会話を最小限にとどめる。
 - ・タイマー、退場のカードなどはハーフタイムや試合ごとに消毒する。
(消毒液、ペーパータオル、ゴミ袋)
 - ・審判同士のミーティングは3密にならないようにする。
 - ・担当審判員は、検温チェックシートを持参する。
 - ・会場責任者は、チェックリスト及び審判員の検温チェックシート（コピー）をまとめ、保管する。
- ◆ 【マッチコーディネーションミーティング】
 - ・3密とならない環境の場所を用意し、最低限の確認と通達を行い、短時間で完了する。
 - ・参加者は、各チーム1名、主審のみ、MC、運営責任者とする。
 - ・MCMでベンチ決定する。
- ◆ 【試合運営について】
 - ・ハーフタイムでのベンチの交代なし【消毒の手間】。
 - ・ベンチの交代なしのため第1ピリオド、第2ピリオドとも同じゴールを攻める【同じ方向】。
 - ・交代時、ピブス脱いで自分の場所にピブスにおいて交代する。
退いた競技者は自分の場所の自分のピブス着る。